

工学部 航空宇宙学科 航空操縦学専攻  
卒業単位数一覧

区分	科目区分	構成授業科目	修得すべき単位数	
I	現代文明論	現代文明論	4 単位	
II	現代教養科目	文理共通科目	6 単位	
		体育科目	2 単位	
III	英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	8 単位	
IV	主専攻科目	必修科目	57 単位	
		選択科目	学部共通科目	0 単位
			学科開講科目	5 単位
V	自己形成科目	主専攻発展科目	42 単位	
		全学共通科目		
		他学部・他学科科目		
		副専攻・特定プログラム科目		
		区分 II・IV の余剰科目		
卒業単位数			124 単位	
VI	卒業単位に含まれない科目		0 単位	

カリキュラム・ポリシー

全学共通	「大学として育成する人材像」	自ら考え、集い、挑み、成し遂げる力を持った人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	自ら考える力 (学習力) (思考力) (探求力)
		2	集い力 (コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)
		3	挑み力 (問題発見力) (構想力) (プランニング力)
		4	成し遂げ力 (工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)

学部・センター	「学部・センターの育成する人材像」	技術者としてのモラルを有し、『社会とのつながり』を意識して活躍できる人材	
	「授業で育成する力・スキル」	1	技術者のモラルと使命 技術者のモラルと使命を理解して工学の発展に寄与し、社会に貢献する力
		2	工学を理解するための基礎力 技術者として必要な自然科学的基礎知識を修得し、自らの考えを適切に表現する力
		3	時代の変化に対応する専門力 専門分野の技術動向に精通し、時代に即した工学的な対応策を見いだすことができる力

学 科	「学科の育成する人材像」	豊かな人間性と確かな操縦技術を有し、社会のために幅広く活躍できるパイロット	
	「授業で育成する力・スキル」	1	パイロットとしての自覚と使命感 エアマンシップを発揮し、コンプライアンスと協調性により常に安全運航に努める力
		2	航空知識の理解力と実践への応用力 航空基礎知識を正確に理解し、その知識を実践に生かすことのできる力
		3	的確な判断力と確かな操縦技術 知識と経験により常に的確な判断を行い、確かな操縦技術により安全運航を成し遂げる力

2017年度 工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必修別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅰ 現代文明論	現代文明論	I 100	現代文明論 1	○	2	1		1			
		I 100	現代文明論 2	○	2	1		1			
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	生命と環境	×	2	1		1			
		II 100	文化と自然	×	2	1		1			
		II 100	構造と変化	×	2	1		1			
		II 100	アイデンティティと共生	×	2	1		1			
		II 100	知識とコミュニケーション	×	2	1		1			
		II 100	テクノロジーと社会	×	2	1		1			
	体育科目	II 100	健康・フィットネス理論実習	○	1	1		1			
		II 100	生涯スポーツ理論実習	○	1	1		1			
Ⅲ 英語コミュニケーション科目	英語コミュニケーション科目	III 200	英語リスニング&スピーキング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング1	○	2	2		2			
		III 200	英語リスニング&スピーキング2	○	2	2		2			
		III 200	英語リーディング&ライティング2	○	2	2		2			

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
○		○		現代文明論 1
○	○			現代文明論 2
○				生命と環境
○				文化と自然
○				構造と変化
○				アイデンティティと共生
○				知識とコミュニケーション
○				テクノロジーと社会
○	○			健康・フィットネス理論実習
○		○		生涯スポーツ理論実習
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 1
○		○	○	英語リーディング&ライティング 1
○		○	○	英語リスニング&スピーキング 2
○		○	○	英語リーディング&ライティング 2

2017年度 工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 留学生カリキュラム表

区分・科目区分	構成授業科目	グレード No.	授業科目名	必修別	単位数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備考
						春学期	サセマシヨ	秋学期	ウセインシタヨ		
						期	ン	期	ン		
Ⅱ 現代教養科目	文理共通科目	II 100	日本語 1	×	2	2		2			
		II 100	日本語 2	×	2	2		2			
		II 200	日本語 3	×	2			1			
		II 100	日本の文化・社会	×	2	1					
		II 100	世界と日本	×	2			1			
	備考		前表「工学部 区分Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ カリキュラム表」区分Ⅱ 現代教養科目：文理共通科目 6科目に上記5科目を加え、11教科のうち6単位を修得すること。								

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				授業科目名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	
(学習力) (思考力) (探求力)	(コミュニケーション力) (関係構築力) (アイデンティティ獲得)	(問題発見力) (構想力) (プランニング力)	(工程管理力) (実行と継続力) (分析と修正力)	
	○		○	日本語 1
○		○		日本語 2
○			○	日本語 3
○		○		日本の文化・社会
○	○			世界と日本

2017年度 工学部 航空宇宙学科 航空操縦学専攻 カリキュラム表

No.1

科目区分	学 科	グ レ ー ド No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定	特 定 プ ロ グ ラ ム
						春 学 期	サ セ ッ シ ョ ン	秋 学 期	ウ ェ イ シ ョ ン タ ー					
						1	2	3	4					
IV 主 専 攻 科 目	導 入 基 礎 科 目	IV100	入門ゼミナール	○	2	1					×			
		IV100	航空概論	○	2	1					×			
		IV100	数学特論	○	2	1					×			
		IV100	物理学特論	○	4	2					×			
		IV100	基礎情報処理	×	2	1								
	事 業 用 課 程 科 目	IV200	基礎電気電子工学	○	1	0.5						×		
		IV200	航空機電源装置	○	1	0.5						×		
		IV200	無線工学	○	1	0.5						×		
		IV200	航空計器	○	1			0.5				×		
		IV200	航空力学	○	5			2.5				×		
		IV200	航空法規 1	○	4			2				×		
		IV200	航空推進装置	○	2			1				×		
		IV200	航空機基本システム	○	2			1				×		
		IV200	航空管制交話法	○	1			0.5				×		
		IV200	運航援助業務	○	1			0.5				×		
		IV200	空中航法	○	5			2.5				×		
		IV200	航空気象学 1	○	5			2.5				×		
		IV200	飛行安全 1	○	1			0.5				×		
		IV200	航空総合演習 1	○	2			1				×		
		語 学 課 程 科 目	IV200	航空英語 1	○	2			1				×	
	IV200		航空法規 2	○	1			0.5				×		
	計 器 課 程 科 目	IV200	航空交通管制	○	1			0.5				×		
		IV200	航空図判読法	○	1			0.5				×		
		IV200	計器飛行	○	2			1				×		
		IV200	航空気象学 2	○	2			1				×		
		IV200	飛行安全 2	○	1			0.5				×		
		IV200	航空総合演習 2	○	1			0.5				×		
		実 機 訓 練 課 程 科 目	IV300	航空機操縦基礎	×	5							留学振替	×
	IV300		基本計器飛行	×	3							留学振替	×	
	IV300		計器飛行方式	×	3							留学振替	×	
IV300	航空人間工学		×	2							留学振替	×		
IV300	飛行力学		×	3							留学振替	×		
IV300	航空機システム		×	3							留学振替	×		

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				工学部			航空宇宙学科		航空操縦学専攻		授 業 科 目 名
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	技術者のモラルと使命	工学を理解するための基礎力	時代の変化に対応する専門力	パイロットとしての自覚と使命感	航空知識の理解力と実践への応用力	的確な判断力と確かな操縦技術		
(学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	(コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 力) (関 係 構 築 力) (ア イ デ ン テ ィ テ ィ 獲 得)	(問 題 発 見 力) (構 想 力) (プ ラ ン ニ ン グ 力)	(工 程 管 理 力) (実 行 と 継 続 力) (分 析 と 修 正 力)	技 術 者 の モ ラ ル と 使 命 を 理 解 し て 工 学 の 発 展 に 寄 与 し、 社 会 に 貢 献 す る 力	技 術 者 と し て 必 要 な 自 然 科 学 的 基 礎 知 識 を 修 得 し、 自 ら の 考 え を 適 切 に 表 現 す る 力	専 門 分 野 の 技 術 動 向 に 精 通 し、 時 代 に 即 した 工 学 的 な 対 応 策 を 見 い だ す こ と が で き る 力	エ ア マ ン シ ョ ン プ を 発 揮 し、 コ ン プ ラ イ ア ン ス と 協 調 性 に よ り 常 に 安 全 運 航 に 努 め る 力	航 空 基 礎 知 識 を 正 確 に 理 解 し、 そ の 知 識 を 実 践 に 生 か す こ と が で き る 力	知 識 と 経 験 に よ り 常 に 的 確 な 判 断 を 行 い、 確 かな 操 縦 技 術 に よ り 安 全 運 航 を 成 し 遂 げ る 力		
○	○			○			○			入門ゼミナール	
○				○			○			航空概論	
○					○	○				数学特論	
○					○	○				物理学特論	
○					○					基礎情報処理	
○					○			○		基礎電気電子工学	
○						○		○		航空機電源装置	
○						○		○		無線工学	
○						○		○		航空計器	
○						○		○		航空力学	
○				○			○	○		航空法規 1	
○						○		○		航空推進装置	
○						○		○		航空機基本システム	
○	○					○		○		航空管制交話法	
○						○		○		運航援助業務	
○						○		○		空中航法	
○						○		○		航空気象学 1	
○						○		○		飛行安全 1	
○		○				○	○	○		航空総合演習 1	
	○					○		○	○	航空英語 1	
○						○		○		航空法規 2	
	○					○		○		航空交通管制	
○						○		○		航空図判読法	
○						○		○		計器飛行	
○						○		○		航空気象学 2	
○						○		○		飛行安全 2	
		○				○	○	○		航空総合演習 2	
		○				○		○	○	航空機操縦基礎	
		○				○		○	○	基本計器飛行	
		○				○		○	○	計器飛行方式	
		○				○		○	○	航空人間工学	
		○				○		○	○	飛行力学	
		○				○		○	○	航空機システム	

2017年度 工学部 航空宇宙学科 航空操縦学専攻 カリキュラム表

No.2

科 目 区 分	学 科 目 No.	授 業 科 目 名	必 選 別	単 位 数	開講期間 (1週当たりのコマ数)				先修条件 ①科目先修条件 ②セメスター先修条件 ③単位数先修条件	備 考	他 学 科 生 受 講	副 専 攻 科 目 指 定	特 定 プ ロ グ ラ ム
					春 学 期	サ セ ツ マ シ ヨ ン	秋 学 期	ウ セ イ ツ シ ン タ ヨ ン					
IV 主 専 攻 科 目	実機訓練課程科目	IV300 航空英語2	×	3					留学振替	×			
		IV300 多発エンジン機システム	×	2					留学振替	×			
		IV300 事業用操縦士飛行実習	×	2					留学振替	×			
		IV300 計器飛行証明飛行実習	×	2					留学振替	×			
	航空操縦専門科目	IV300 航空基礎実験	×	2	同2						×		
		IV300 大気圏科学	×	2	1								
		IV300 空気力学	×	2			1						
		IV300 数値解析	×	2			1			×			
		IV300 高速空気力学	×	4			2						
		IV300 振動工学	×	2	1								
		IV300 弾性力学	×	2	1								
		IV300 制御工学	×	4	2								
		IV300 航空宇宙機デザイン	×	2	1						×		
		IV300 航空推進工学	×	2	1								
		IV300 航空機システム工学	×	2	1								
		IV300 航法システム	×	2	1								
		IV300 航空産業論	×	2	1								
		IV300 航空機整備	×	2			1						
		IV300 職業操縦士とCRM	×	2	1						×		
		IV401 卒業研究1	○	2	1		1		②7セメ&③卒業に必要な100単位		×		
IV402 卒業研究2	○	2	1		1		①IV401		×				
工科学関連目	IV300 特許戦略	×	2	1									
	IV300 科学と倫理	×	2	1									

カリキュラム・マップ (授業で育成する力・スキル)

全学共通				工学部			航空宇宙学科 航空操縦学専攻		授 業 科 目 名	
自ら考える力	集い力	挑み力	成し遂げ力	技術者のモラルと使命	工学を理解するための基礎力	時代の変化に対応する専門力	パイロットとしての自覚と使命感	航空知識の理解力と実践への応用力		
(学 習 力) (思 考 力) (探 求 力)	(コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 力) (関 係 構 築 力) (ア イ デ ン テ イ テ ィ 獲 得)	(問 題 発 見 力) (構 想 力) (プ ラ ン ニ ン グ 力)	(工 程 管 理 力) (実 行 と 継 続 力) (分 析 と 修 正 力)	技 術 者 の モ ラ ル と 使 命 を 理 解 し て 工 学 の 発 展 に 寄 与 し、 社 会 に 貢 献 す る 力	技 術 者 と し て 必 要 な 自 然 科 学 的 基 礎 知 識 を 修 得 し、自 ら の 考 え を 通 切 に 表 現 す る 力	専 門 分 野 の 技 術 動 向 に 精 通 し、時 代 に 即 した 工 学 的 な 対 応 策 を 見 い だ す こ と が で き る 力	エ ア マ ン シ ッ プ を 発 揮 し、 コ ン プ ラ イ ア ン ス と 協 調 性 に よ り 常 に 安 全 運 航 に 努 め る 力	航 空 基 礎 知 識 を 正 確 に 理 解 し、そ の 知 識 を 実 践 に 生 か す こ と の でき る 力		
	○					○		○	○	航空英語2
		○				○		○	○	多発エンジン機システム
			○			○		○	○	事業用操縦士飛行実習
			○			○		○	○	計器飛行証明飛行実習
○		○			○			○		航空基礎実験
○					○			○		大気圏科学
○					○			○		空気力学
○						○		○		数値解析
○					○					高速空気力学
○						○		○		振動工学
○					○			○		弾性力学
○						○				制御工学
		○				○				航空宇宙機デザイン
○						○				航空推進工学
○						○				航空機システム工学
○						○				航法システム
○					○					航空産業論
○						○				航空機整備
	○					○	○		○	職業操縦士とCRM
○		○	○					○		卒業研究1
○		○	○					○		卒業研究2
	○					○				特許戦略
	○					○				科学と倫理